

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

(個別項目)

- ① パートナー企業との共同研修や若手への技術指導を通じて、次世代へ『技術と信頼』を継承し、共に未来を切り拓いてまいります。
- ② 建設DXを推進し、受発注や現場管理のデジタル化を提案・共有することで、サプライチェーン全体の事務負担を軽減します。
- ③ 災害時対応や地域清掃など、パートナー企業と共に「安全・安心な札幌」を守る活動を推進します。
- ④ 働く社員こそパートナー企業の財産であり、健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策を実施していきます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

① 価格決定方法

不当な指値発注は行いません。「労務費の適切な転嫁に向けた基本指針」を遵守し、労務費の上昇、資材価格の高騰、冬期における除排雪や暖房等の割増コストを考慮し、取引先からの協議の申し入れには誠実に応じます。

② 支払い条件

製造委託等代金はすべて現金で支払い、支払期日を遵守します。

③ 知的財産・ノウハウ

取引先の独自技術やノウハウの流出防止を徹底し、知的財産権を尊重した公正な取引を行います。

④ 働き方改革の推進

週休2日制の定着に向けた適正な工期設定に努め、無理な短納期発注や急な仕様変更を避けることで、パートナー企業における長時間労働のは正を支援します。

3. その他（任意記載）

創業 90 周年を機に、協力会社との意見交換を活性化し、「札幌のインフラを守る」という共通目的のもと、次の 100 年に向けた強固な連携を構築します。

2026年1月16日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

板谷土建株式会社 代表取締役 敦賀 時代
企 業 名 役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。